

News Release

平成23年10月18日
消費者庁

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

1. ガス機器・石油機器に関する事故 2件
(うち石油ふろがま1件、石油給湯機1件)
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 4件
(うちロフトベッド1件、電気こんろ1件、LEDランプ(電球型)1件、
液晶テレビ1件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 8件
(うち携帯型音楽プレーヤー1件、凍結防止用ヒーター1件、電気冷蔵庫2件、
折りたたみ自転車1件、ウォーターサーバー1件、
脚立(はしご兼用)(アルミニウム合金製)1件、
脚立(三脚)(アルミニウム合金製)1件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者
委員会合同会議(※)において、審議を予定している案件
該当案件無し

1. ~ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者委員会消費者安全専門調査会製品事故情報の公表等に関する調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません(管理番号A200900783及びA201100483を除く。)

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 株式会社長府製作所が製造した石油ふろがまについて（管理番号A201100491）

① 事故事象について

株式会社長府製作所が製造した石油ふろがまにおいて、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中です。

② 当該製品のリコールについて

当該製品を含む対象機種（下記③）について、機器の修理や点検の際に使用する点検用コネクター（修理や点検の際に空焚き防止装置の作動の点検を目的としたもの）を修理・点検後に戻し忘れたため、空焚きとなった際に空焚き防止装置が作動せず、火災に至る事故が発生しています。そのため、同社は、点検用コネクターが付属されている全ての機種について、平成19年7月27日にプレスリリースを行い、点検用コネクターが使用されているかについて無償点検及び空焚き防止装置の作動頻度の多い機種（機種名CK-11及びCK-11S）において、安定的な作動を確保するため基板を交換する改修を実施し、平成19年7月28日に新聞社告を掲載するとともに、販売店・サービス店を通じ、チラシ、ポスター、TVCMやホームページ等による無償点検・改修の呼び掛けを行っています。

③ 対象製品等：品目、機種名、製造期間及び改修対象台数

品目	機種名	製造期間	改修対象台数
石油ふろがま	JK、JK2、JK-N ※ (バーナー型式：BM-71K、BM-71KT) (セッ型式：JPK、JPS-T、JPK-N)	昭和59年7月～ 平成3年9月	243, 420
	JPS-T3、JPK-N3	平成3年8月～ 平成13年9月	257, 603
	CK-8、CK-8E	昭和60年1月～ 平成4年5月	23, 815
	CK-9、CK-9E	昭和60年11月～ 昭和62年7年	3, 840
	CK-10、CK-10S	昭和61年12月～ 平成13年9月	54, 181
	CK-11、CK-11S	昭和62年4月～ 平成11年10月	111, 085
	小計		
追焚付石油給湯器	JIB-T	昭和59年11月～ 昭和63年1月	3, 150
	JIB-2T	昭和59年10月～ 昭和63年7月	9, 093
	JIB-4	昭和58年4月～ 昭和59年8月	4, 323
	JIB-5、JIB-5E、JIB-5S、JIB-5SE	昭和58年11月～ 昭和61年7月	12, 990
	JIB-6N、JIB-6NE、JIB-6NEG、 JIB-6NS、JIB-6NSG、JIB-6EA、 JIB-6EAG、JIB-6SA、JIB-6SAG	昭和61年3月～ 昭和63年4月	30, 333
	JIB-7EG、JIB-7S、JIB-7SAG、	昭和62年12月～	39, 134

	JIB-7SG	平成3年12月	
	小	計	99,023
合		計	792,967

※ 印の型式については、機器本体に表示がされており、別途、バーナー部には、バーナー型式名、取扱説明書には、セット型式が表示されています。

改修率 29.9% (平成23年9月30日現在)

対象製品の確認方法：

〈型式表示場所〉 ※図は一例ですが、本体正面または側面に型式名の表示があります。



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等を行う無償点検・改修を受けていない方は、浴槽に水があることを確認して使用していただくとともに、下記問合せ先に速やかに御連絡ください。

(株式会社長府製作所の問合せ先)

電話番号：0120-911-870

受付時間：9時～18時(土・日・祝日を除く。)

ホームページ：<http://www.chofu.co.jp/important/20070727.html>

(2) 株式会社ノーリツが製造した石油給湯機について (管理番号A201100494)

①事象について

株式会社ノーリツが製造した石油給湯機において、ブレーカーが作動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中です。

②当該製品のリコールについて

当該製品を含む対象機種(下記③)の石油給湯機付ふろがま及び石油給湯機については、電磁弁に使用されているOリング(パッキン)が劣化により、硬化、収縮し、器具内に油漏れが発生したことから、漏れた灯油に引火する火災が発生したため、同社は、平成14年10月24日から無償改修を開始し、平成18年12月4日には、再度新聞社告を掲載し、注意喚起を行っています。さらに、平成21年12月からは、戸建住宅へのチラシ直接配布や、全石連(全国石油商業組合連合会、全国石油共済協同組合連合会)を通じて、47都道府県の石油商業組合及び石油組合に加盟している

石油販売事業者に協力を依頼し、灯油の納入先にリコール対象製品がないのかの確認を行うなど対象製品の改修促進を図っています。

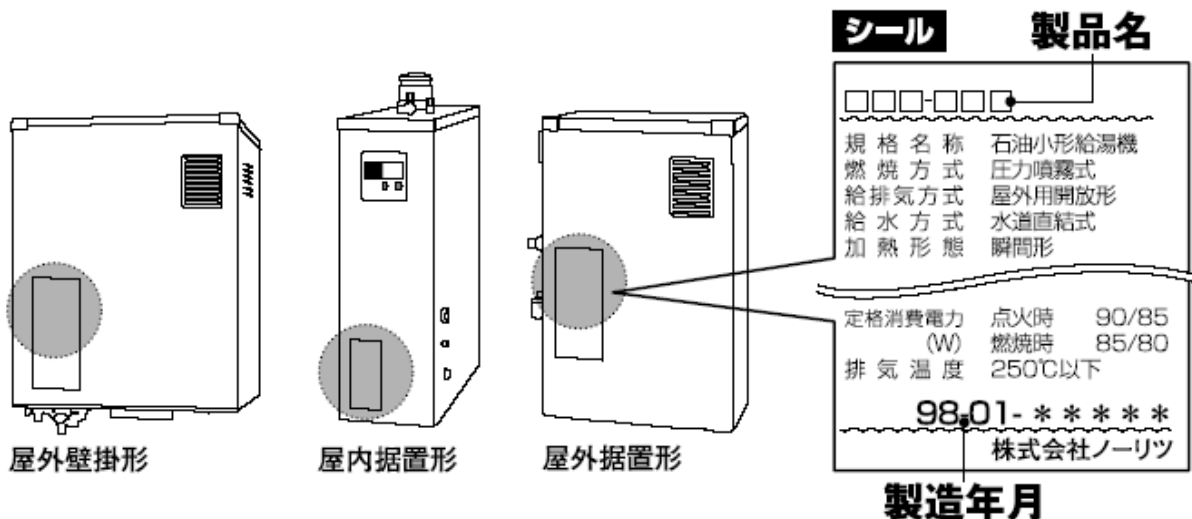
また、社団法人日本ガス石油機器工業会では、同構造の電磁ポンプを有する石油給湯機を製造した事業者等6社と共同で、新聞社告を新聞各紙に掲載し、未改修の該当機種をお持ちの消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼び掛けを行っています（詳細は、(3)参照。）。

③対象製品等：会社名、ブランド、機種・型式名、該当製造年月

会社名	ブランド	機種・型式名	該当製造年月
(株)ノーリツ	NORITZ	OTQ-302 * OTQ-303 * OTQ-305 * OTQ-403 * OTQ-405 * OQB-302 * OQB-305 * OQB-403 * OQB-405 *	1997年(平成9年)3月～ 2001年(平成13年)3月
高木産業(株)	パーパス	AX-400ZRD	
日立化成工業(株) (現 (株)ハウステック)	—	HO-350 * HO-360 * HO-450 * KZO-460 *	

※製品名の末尾の*には英数字が続きますが、すべて該当品です。

※リコール対象製品の製品名及び製造年月は器具本体前面のシールに表示されています。



改修対象台数 180,900台
改修率 98.1% (平成23年9月30日現在)

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ製造事業者等の行う無償改修を受けていない方は、下記

問合せ先に速やかに御連絡ください。

なお、改修対象製品には、株式会社ノーリツの「NORITZ」ブランドのほか、高木産業株式会社の「パーパス」ブランド、日立化成工業株式会社（現 株式会社ハウステック）の製品もあります。

（株式会社ノーリツの問合せ先）

電話番号：0120-018-170

受付時間：9時～19時（平日）

9時～17時（土・日・祝日）

ホームページ：<http://www.noritz.co.jp/info/05-1.html>

（高木産業株式会社の問合せ先）

電話番号：0120-575-399

受付時間：9時～18時（土・日・祝日、年末年始を除く。）

ホームページ：

<http://www.purpose.co.jp/home/announce/product/wh200210.html>

（株式会社ハウステックの問合せ先）

電話番号：0120-551-654

受付時間：9時～17時30分（平日）

ホームページ：<http://www.housetec.co.jp/topics/05furogama.html>

(3) 社団法人日本ガス石油機器工業会及び製造事業者の取組について

社団法人日本ガス石油機器工業会では、石油給湯機等について上記リコール開始後も未改修品での事故が発生しているため、同構造の電磁ポンプを有する石油給湯機等を製造した株式会社ノーリツ、東陶ユプロ株式会社（現 TOTO株式会社）、長州産業株式会社及びOEMを含む6社と共同で、平成20年11月から12月までにかけて、順次、新聞社告を新聞各紙に掲載し、未改修の該当機種をお持ちの消費者に対して速やかに連絡を頂くよう呼び掛けを行っています。

また、同工業会のホームページにおいて、東京ツチヤ販売株式会社及び株式会社ワカサの2社を加えた8社について注意喚起をしています。

対象製品等：会社名<ブランド名>、問合せ先、機種・型式名、製造期間

会社名<ブランド名>	問合せ先	機種・型式名	製造期間
長州産業株 <C I C>	ホームページ www.choshu.co.jp 電話番号 0120-652-963	PDX-403D DX-403D PDF-403D DF-403D DX-403DF	平成8年5月～ 平成11年10月
		PDF-321V PDF-401A PDF-411D-A DX-411D PDX-321V PDX-411D	平成7年8月～ 平成11年6月
東陶機器株 (現TOTO株) <TOTO>	ホームページ www.toto.co.jp 電話番号 0120-444-309	RPE32K * RPE40K * RPE41K * RPH32K * RPH40K * RPH41K *	平成7年8月～ 平成11年6月
(株)ノーリツ <NORITZ>	ホームページ www.noritz.co.jp	OTQ-302 * OTQ-303 * OTQ-305 * OTQ-403 *	平成9年3月～ 平成13年3月

	電話番号 0120-018-170	OTQ-405 * OQB-302 * OQB-305 * OQB-403 * OQB-405 *	
高木産業(株) 〈パーパス〉	ホームページ www.purpose.co.jp 電話番号 0120-575-399	TP-BS320 * D (但し、TP-BS320は除く) TP-BS402 * D TP-BSQ402 *	平成7年8月～ 平成11年6月
		AX-400ZRD	平成9年3月～ 平成13年3月
東京ツチヤ販売(株) 〈ツチヤ〉	ホームページ www.choshu.co.jp 電話番号 0120-652-963 長州産業(株)で受付	AX-402A EX-403A FK-405A FC-406A	平成8年5月～ 平成11年10月
ネポン(株) 〈NEPON〉	ホームページ www.nepon.co.jp 電話番号 0120-444-309 TOTO(株)で受付	URA320 URA320S URB320 URB320S UR320 UR320S UR404S	平成7年8月～ 平成11年6月
日立化成工業(株) (現株)ハウステック)	ホームページ www.housetec.co.jp 電話番号 0120-551-654	HO-350 * HO-360 * HO-450 * KZO-460 *	平成9年3月～ 平成13年3月
(株)ワカサ 〈ワカサ〉	ホームページ www.choshu.co.jp 電話番号 0120-652-963 長州産業(株)で受付	WBF-400C	平成8年5月～ 平成11年10月

※製品名の末尾の*には英数字が続きますが、すべて該当品です。

(社団法人日本ガス石油機器工業会)

ホームページ : <http://www.jgka.or.jp/>

■各製造メーカーの代表機種

※詳細はメーカーのホームページをご参照下さい



(4) 富士工業株式会社が製造した電気こんろについて（管理番号A201100483）

※サンウエーブ工業株式会社製ミニキッチンに組み込まれたもの

①事故事象について

富士工業株式会社が製造した電気こんろにおいて、当該製品の上に木枠を組んで板を置き、電気冷蔵庫を設置していたところ、当該製品の周辺を焼損する火災が発生しました。当該事故の原因は、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた物（板及び電気冷蔵庫）が燃えたものと考えられます。

②再発防止策について

小型キッチン等に組み込まれた電気こんろ（つまみが飛び出しているもの）については、身体や荷物がつまみ（スイッチ操作部）に触れ、スイッチが入ってしまう事故が多発していることから、各事業者において、つまみ（スイッチ部）の無償改修を行っています。

さらに、電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社は、平成19年6月20日に「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」を設立し、再発防止のため、100%改修を目指した抜本的対策を、平成19年7月3日及び同年7月31日に公表し、改修を進めています。

「一口電気こんろ」と同様のスイッチ構造を持つ「上面操作一口電気こんろ」及び「複数口電気こんろ」については、平成19年8月1日に改修対象に加え、新聞社告を掲載し、また、新聞折り込みチラシの配布を全国で展開する等改修を進めています。

※一口電気こんろ

改修対象台数 530, 401台（全社合計）

改修率 95.5% (平成23年9月30日現在)

※上面操作一口電気こんろ

改修対象台数 60,969台 (全社合計)

改修率 72.1% (平成23年9月30日現在)

※複数口電気こんろ

改修対象台数 147,700台 (全社合計)

改修率 68.8% (平成23年9月30日現在)

③消費者への注意喚起

当該製品を含む電気こんろのつまみカバーのない製品について、火災事故が多発しています。当該電気こんろはつまみ部分にカバーがなく露出しており、身体や荷物が触れてしまうと気がつかないうちに火災につながる恐れがあります。

消費者の皆様におかれましては、電気こんろの上や周辺に可燃物を置くことを避けていただくとともに、電気こんろのつまみにカバーのない製品をお使いで、まだ製造事業者等の行う改修を受けていない方は、下記問合せ先に速やかに御連絡ください。

消費者の皆様及び当該製品を設置するアパート等を所有又は管理されている皆様におかれましては、製造事業者等が行う訪問改修に御協力くださいますようお願いいたします。

(富士工業株式会社の問合せ先)

電話番号：0120-500-621

受付時間：9時～18時 (土・日・祝日を除く。)

ホームページ：<http://www.fjic.co.jp/recall/index.html>
メールでの改修依頼の受付も行っています。

(サンウェーブ工業株式会社の問合せ先)

電話番号：0120-190-530

受付時間：9時～17時30分

(土・日・祝日、年末年始、夏季休暇を除く。)

ホームページ：<http://sunwave.lixil.co.jp/info/11210/index.html>

(小形キッチンユニット用電気こんろ協議会の問合せ先)

電話番号：0120-355-915

ホームページ：<http://www.denki-konro.jp/>

(5) 有限会社アップルジャパンホールディングス (現 Apple Japan合同会社) が輸入しアップルジャパン株式会社が販売した携帯型音楽プレーヤーについて (管理番号A201100484)

①事象について

有限会社アップルジャパンホールディングス (現 Apple Japan合同会社) が輸入しアップルジャパン株式会社が販売した携帯型音楽プレーヤー“iPod nano”(第一世代)において、当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中です。

②当該製品の対応について

同社（アップルジャパン株式会社）は、当該製品を含む対象機種（下記③）については、当該製品のバッテリーが実際に過熱したり、バッテリーに不安を持っている消費者からの連絡により、バッテリーの交換手続きを受け付けるとしてしています。なお、事故の再発防止を図るため、平成22年8月11日に、“iPod nano”（第一世代）の登録ユーザーに対して、注意喚起及び当該製品に不具合が発生した場合のバッテリーの交換手続きについて、電子メールによる一斉連絡を行っています。

③対象製品等：機種・型式名、販売期間、販売台数

機種・型式名	販売期間	販売台数
MA004J/A	平成17年9月～ 平成18年9月	708,000台
MA005J/A		393,000台
MA099J/A		424,000台
MA107J/A		287,000台
合計		1,812,000台

④消費者への注意喚起

アップルジャパン株式会社が販売した携帯型音楽プレーヤー“iPod nano”（第一世代）が焼損する重大製品事故が平成22年8月11日以降9件発生しています。当該製品をお持ちの方は、機器の過熱に御注意ください。バッテリーが実際に過熱したり、バッテリーについて不安をお持ちの方は、アップルジャパン株式会社の相談窓口（アップルサポート）に連絡し、バッテリー等の無償交換手続きを行ってください。

（アップルジャパン株式会社の問合せ先）

電話番号：0120-27753-5

ホームページ：http://support.apple.com/kb/TS2099?viewlocale=ja_JP

（アップルサポート関連ページへのアクセス方法）

（i）アップルジャパン株式会社トップページ（<http://www.apple.com/jp/>）上段の「サポート」をクリック、

（ii）サポートページ（<http://www.apple.com/jp/support/>）左下の「重要：iPod nano（1st generation）のバッテリーの過熱について」をクリック。

(本発表資料の問合せ先)

消費者庁消費者安全課

(製品事故情報担当)

担 当 : 中嶋、榎本、小熊

電 話 : 03-3507-9204 (直通)

F A X : 03-3507-9290

(株式会社長府製作所が製造した石油ふろがまについての発表資料に関する問合せ先)

(株式会社ノーリツが製造した石油給湯機についての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室

担当 : 宮下、谷、野中

電 話 : 03-3501-1707 (直通)

F A X : 03-3501-2805

(富士工業株式会社が製造した電気こんろについての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通グループ製品安全課製品事故対策室

担当 : 宮下、古田、長沼

電 話 : 03-3501-1707 (直通)

F A X : 03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100491	平成23年10月4日	平成23年10月14日	石油ふろがま	CK-11S	株式会社長府製作所	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、調査中。	千葉県	製造から10年以上経過した製品 平成19年7月27日からリコールを実施 改修率 29.9%
A201100494	平成23年10月10日	平成23年10月14日	石油給湯機	OQB-405Y	株式会社ノーリツ	火災	ブレーカーが作動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、調査中。	茨城県	製造から10年以上経過した製品 平成14年10月24日からリコールを実施 改修率 98.1%

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A200900783	平成21年12月18日	平成21年12月21日	ロフトベッド	SMILE-0305	大平産業株式会社	重傷1名	就寝中に当該製品から転落し、重傷を負った。 事故の原因は、使用者(小学生)が何らかの理由で当該製品の手すりを乗り越えたことによると考えられるが、当該製品の本体表示に、使用対象年齢が適切に表示されていなかったこと及び取扱説明書や本体に転落の危険性について記載がなかったことも、事故に影響したものと考えられる。 なお、事業者は平成23年9月よりホームページ掲載及び住所が判明している購入者に対しチラシ送付による注意喚起を実施している。	東京都	平成21年12月25日に、ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201100483	平成23年9月27日	平成23年10月13日	電気こんろ	SBE-101-100V (サンウェブ工業株式会社製ミニキッチンに組み込まれたもの)	富士工業株式会社	火災	当該製品の上に木枠を組んで板を置き、電気冷蔵庫を設置していたところ、周辺を焼損する火災が発生した。 事故原因は、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた物(板及び電気冷蔵庫)が燃えたものと考えられる。	愛知県	平成19年7月3日から事業者が共同してリコールを実施 改修率 95.5%
A201100490	平成23年9月9日	平成23年10月13日	LEDランプ(電球型)	82065	株式会社クロスワーク(輸入事業者)	火災	当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損した。現在、原因を調査中。	埼玉県	事業者が事故を認識したのは10月12日
A201100495	平成23年10月4日	平成23年10月14日	液晶テレビ	TH-20LB1	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)	火災	当該製品で視聴中、当該製品から発煙し、当該製品の内部部品の一部を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100484	平成23年10月2日	平成23年10月13日	携帯型音楽プレーヤー	火災	当該製品を充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者名： 有限会社アップル ジャパンホールディ ングス(現 Apple Japan 合同会社) (輸入事業者) 機種・型式： MA099J/A 当該事故は、製品 起因か否かが特定 できていないもの であるが、当該製 品の使用者に向け て事故の危険性を 周知し、不具合品 の部品交換を着実 に促すため事業者 名及び機種・型式 を公表するもの 平成22年8月11日 に不具合品の部品 交換対応を一斉連 絡
A201100485	平成23年9月3日	平成23年10月13日	凍結防止用ヒーター	火災	当該製品から出火する火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損した。水道管屈曲部位への当該製品の巻き付け状況を含め、現在、原因を調査中。	広島県	平成23年9月15日 に消費者安全法の 重大事故等として 公表済 事業者が事故を認 識したのは、9月7 日 報告書の提出期限 を超過していること から事業者に対し て嚴重注意
A201100486	平成23年10月1日	平成23年10月13日	電気冷蔵庫	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	宮崎県	
A201100487	平成23年7月30日	平成23年10月13日	折りたたみ自転車	重傷1名	当該製品で走行中、バランスを崩し、転倒、負傷した。当該製品のサスペンションネジ接続部分が破損した状況及び使用状況も含め、現在、原因を調査中。	長野県	事業者が事故を認 識したのは10月2 日

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201100488	平成23年10月4日	平成23年10月13日	ウォーターサーバー	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	岡山県	
A201100489	平成23年10月3日	平成23年10月13日	電気冷蔵庫	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。小動物の咬害による出火の可能性を含め、現在、原因を調査中。	広島県	製造から10年以上経過した製品
A201100492	平成23年10月1日	平成23年10月14日	脚立(はしご兼用)(アルミニウム合金製)	重傷1名	当該製品をはしご状態で使用中、転倒し、負傷した。当該製品の支柱が折れていた状況及び当該製品を急角度で設置した可能性も含め、現在、原因を調査中。	島根県	
A201100493	平成23年10月9日	平成23年10月14日	脚立(三脚)(アルミニウム合金製)	重傷1名	当該製品を使用し、木の剪定作業中、転落し、負傷した。当該製品の伸縮脚と調整ピンのチェーンを引掛けるフックが曲がっていた状況を含め、現在、原因を調査中。	鹿児島県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故公表等調査会及び第三者委員会合同会議において審議を予定している案件
 該当案件無し

ロフトベッド（管理番号：A200900783）



電気こんろ（管理番号：A201100483）



LEDランプ（電球形）（管理番号：A201100490）



液晶テレビ（管理番号：A201100495）

